

保護者の皆様

東久留米市立第五小学校
校長 古矢 美雪

令和4年度 「学校関係者評価アンケート」のまとめ

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこことお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対して御理解と御協力を賜り、心から感謝いたします。

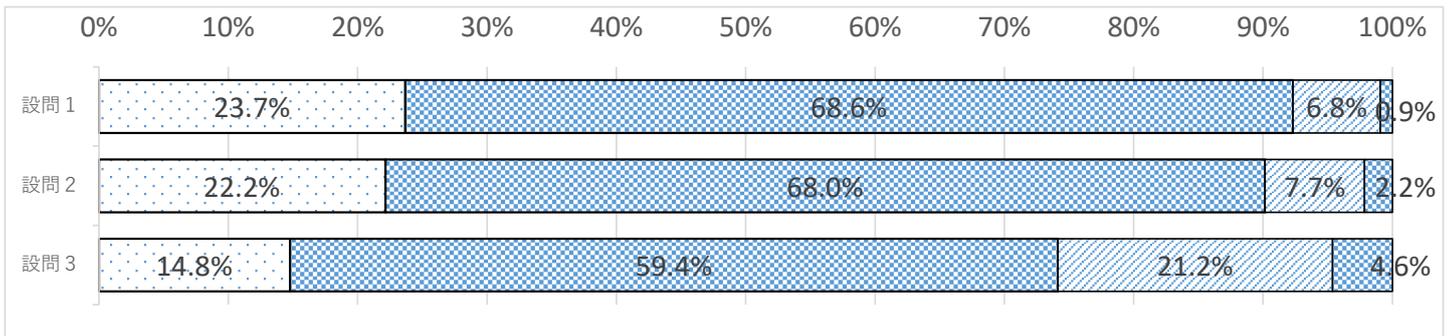
さて、保護者の皆様にお願いしました「学校についてのアンケート」について、集約が整いましたのでお知らせいたします。本校の教育活動がよりよいものとなるよう、参考とさせていただきます、課題の確認とその改善に努めます。

今後も、御支援をお願いいたします。ありがとうございました。

回答… A…十分だと思う B…おおむねそう思う C…あまり思わない D…不十分だと思う

(有効回答数 325件)

<健全育成>



【設問1】 学校は、自分や友達を大切にし、偏見や差別を許さない人権感覚の育成を、行っている。

<人権感覚の育成>の項目では、92.3%の方から肯定的な回答をいただきました。昨年度同様、高い評価をいただいております。今後とも全教育活動を通して、児童に人権感覚の精神を正しく理解させるとともに、自他のよさを認め、他を思いやり、健康で明るく心豊かな児童の育成に努めてまいります。

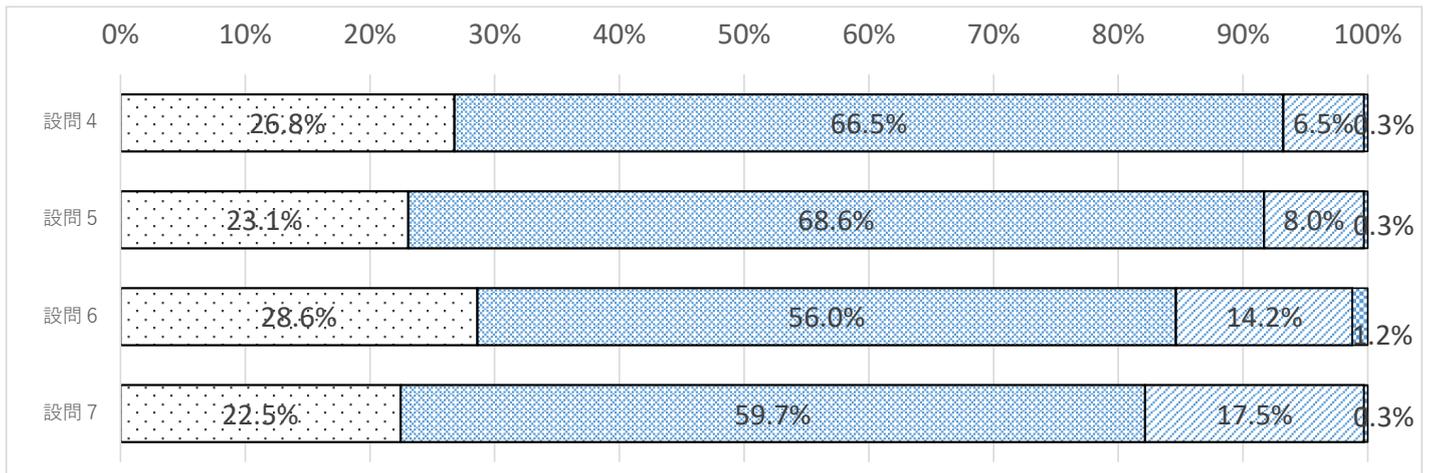
【設問2】 学校は道徳等の授業や学級活動を通して児童の心を育み、いじめを許さない学級づくりをしている。

<いじめを許さない学級づくり>の項目では、90以上%の方から肯定的な回答をいただきました。しかし、9.8%の方からは不十分であるとの評価をいただいております。「誰にとっても居場所があり、誰にとっても居心地のよい学校」を目指し、いじめの未然防止、発見に努めてまいります。

【設問3】 学校は、特別支援教育を充実させ、個に応じた指導をしている。

<特別支援の充実>の項目では、74.2%の方から肯定的な回答をいただきました。しかし、25.1%の方からは不十分であるとの評価をいただいております。引き続き、どの子にとっても分かりやすい授業を目指しつつ、特別支援専門員、さくら教室、スクールカウンセラー、各機関と連携しながら、特別支援教育を進めてまいります。

<学力向上>



【設問4】 学校は読み・書き・計算などの基礎学力をつけるために分かりやすい授業をしている。

93.3%の方から肯定的な回答をいただきました。日常の授業にい御手も基礎的な学力の向上並びに授業改善に努めていきます。同時に家庭学習などで今後も保護者の支援が必要になることも多いかと思ひます。今後も引き続きよろしくお願ひします。

【設問5】 学校は、「主体的、対話的で深い学び」ができる授業を旨として、授業をしている。

91.7%の方から肯定的な回答をいただきました。本校では、児童が問題解決に向かうために、理科や生活科の学習を中心に、1時間ごとの学習の流れを統一し、学習に取り組んでいます。主体的・対話的で深い学びを通して、今後も児童に思考力、判断力・表現力を身に付けさせるように授業改善を図ってまいります。

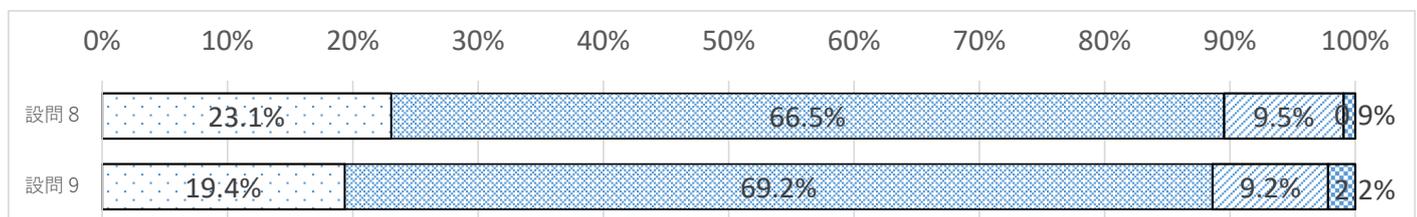
【設問6】 子供は、家庭学習（宿題や自主学習）をする習慣が身に付いている。

84.6%の方から肯定的な回答をいただきました。しかしながら、15.9%の方からはまだ不十分であるとの回答をいただいております。家庭学習は、内容の精選も含め、今後も改善に努めてまいります。

【設問7】 学校は、学校図書館を積極的に活用して、児童に豊かな言語感覚を育んでいる。

82.2%の方から肯定的な回答をいただきましたが、15.9%の方からはまだ不十分であるとの回答をいただいております。まだまだ学校図書館の活用が充実しているとは言えない状況です。次年度は、図書室の改修工事が控えております。児童に豊かな言語環境を育むために、使いやすい図書室について検討を重ねていきます。御家庭でのご協力もよろしくお願ひします。

<教育環境>



【設問8】 学校はPTA・地域の方々と連携して、安全指導・安全教育を進めている。

89.6%の方から肯定的な回答をいただきました。本校では、PTA並びに青少協による見守りパトロールを積極的に行っていますが、まだ、不十分な面も見られます。次年度から、新しい通学路の設定も検討しております。引き続き、児童の安全を見守っていただくよう、御家庭でのご協力を仰ぐと共に、学校でも地域と連携してできることを模索してまいります。

【設問9】 学校は、よりよい教育活動を行うために、社会や環境の変化に応じて、日々の教育活動や行事等の改善を図っている。

88.6%の方から肯定的な回答をいただきました。2学期からクラブ活動や委員会活動が本格的に始まりました。児童が主体となって、活動に取り組む事が増えてきました。また、ICTを活用した委員会の集いも増え、こちらも児童主体となって取り組んでいます。今後も感染状況を考慮しつつ、新しい行事の在り方を模索しながら学校としてできることを考えていきます。

保護者アンケート 自由記述 (主な意見のみ掲載しております)

学習指導について

- ・いつも丁寧な授業をありがとうございます。担任が素敵なクラスを作ってくださっていると感謝の気持ちです。子どももいつも楽しく通学できてます。残り、4カ月宜しく願います。
- ・落合川の活動は素晴らしいと思います。
- ・今年は、教育活動や行事等がコロナのせいであるべく縮小しないよう、配慮してくれてるのがわかります。深い学びは、やはりなるべく実体験から導入を図りたいところですので、色々工夫してもらい、子供たちは授業を一生懸命に楽しく受けているようです。
- ・もう少しICTの活用を図ってほしいです。一人一台端末をもっと活用してほしいです。
- ・人権やジェンダーなど、性教育などやってもらいたいです。英語の授業をもっと定期的に取り入れてほしいです。

本校の教育活動に御理解いただき、ありがとうございます。人権教育や道徳や性教育は、教師と児童との信頼関係の下、成り立っていくものと考えます。今後も、この信頼関係の構築に努め、全教職員で教育活動に取り組んでまいります。

特別支援教育について

- ・スクールカウンセラーの方に大変助けられた1、2学期でした。対応いただく曜日や時間について、もう少し幅があると助かります。ご検討いただけたら幸いです。
- ・特別支援学級に準ずるクラスを作っていただきたいです。市教育委員会も交えて通級学級の選択肢を増やす対策を講じるべきだと思います。
- ・コロナの影響で、なかなか学校の様子が分かりません。また、特別支援学級のことなど、分からないこともあるので、回答の選択肢に「分からない」があるとよいと思います。
- ・教員間の児童への接し方について温度差を感じる場合があります。共通理解を持って児童に接してほしいと思います。

スクールカウンセラーにつきましては、現状、3校かけ持ちで勤務をしている関係で、週に一度の勤務となってしまいます。本市では、児童の問題に対して、学校と共に解決を図る専門職としてスクールソーシャルワーカーを配置しています。

また、児童への指導においては教員自身の個性の違いはあれども、共通認識をもって教育活動を進めていく必要があります。ご指摘を真摯に受け止め、学校でも再確認していきます。なお、次年度は、年度当初の保護者会を活用して通級学級の周知に努めます。

教育環境について

- ・保護者のクラスLINEの作成について、学校として留意点を示していただき、ありがとうございます。相手の承諾なしに招待することで個人情報保護法違反になるということ、多くの保護者が理解するきっかけになったと思います。
- ・PTAの活動が見えづらいです。また学校でSNSやLINEを活用した情報発信を行なっても良いと思います。
- ・学校からの連絡はの内容が分かりにくいので、工夫をお願いします。また、紙のプリントが多いので、ホームページを活用した情報発信を推進してもらいたいです。緊急性の高いお知らせもメールでいただけるとありがたいです。

PTAの活動内容は多岐にわたっております。2学期には「なわとび小助」をお招きした縄跳び教室、3学期には、学年行事も予定されております。PTAのご支援ご協力のもと笠松橋を迂回する通学路も設定する見通しです。また、現行のメール連絡網を「マチコミ」への変更を検討中です。Webでの文書配信が可能となり、より迅速な情報伝達が可能です。同時に、保護者へのアンケートもFormsを活用していきます。

学校行事について

- ・色々コロナにおいて、制限されてる中、もっと子供達の心の成長について考えて頂きたく、外に出れない分、体育館で何か(講演会や、子供達の赤白対決など)やるなど、悔し思いや仲間の大切さ、社会勉強など色々な思いをする体験を行事を考えて頂きたいです。
- ・同じコロナ禍であった昨年度までと比べても、今年度は学校行事が省略されたり、内容が簡略化されたりしているように感じます。子供達には少なからず影響があるだろうと思っています。まず、子供達の成長を一番に考えて改善してもらいたいです。

今年度は、3~6年生の社会科見学は実施できました。その他の教育活動も今後、緩和される方向にあります。また、落合川のような素晴らしい自然環境を生かした活動や、クラブ活動や委員会などの児童が主体となって活躍する活動も実施されつつあります。頂いた意見は真摯に受け止め、今後も、行事を含め、地域の特色を生かした教育活動についても改善を進めてまいります。

健全育成について

- ・担任の先生が頼もしく、指導が行き届いていて良かったと思っています。こどもも五小が好きですし、勉強にもやる気を見せています。良い先生がたくさんいると思います。
- ・先生方の言葉遣いが気になることがあります。
- ・登下校のマナーが良くないと感じることがあります。車や人が来ると分かっているにもかかわらず移動しない。通行人に注意されても無反応だったりするのも気になります。

言葉の暴力については、毅然とした指導とともに、双方の話を聞き、互いが納得できるような指導に努めます。また、教師の言葉遣いは児童にとっても手本となります。その発言に不適切な内容がないように、今後も教師が先頭に立って児童の手本となり、指導できるように研鑽してまいります。心配事がありましたら、いつでもご相談ください。

感染対策について

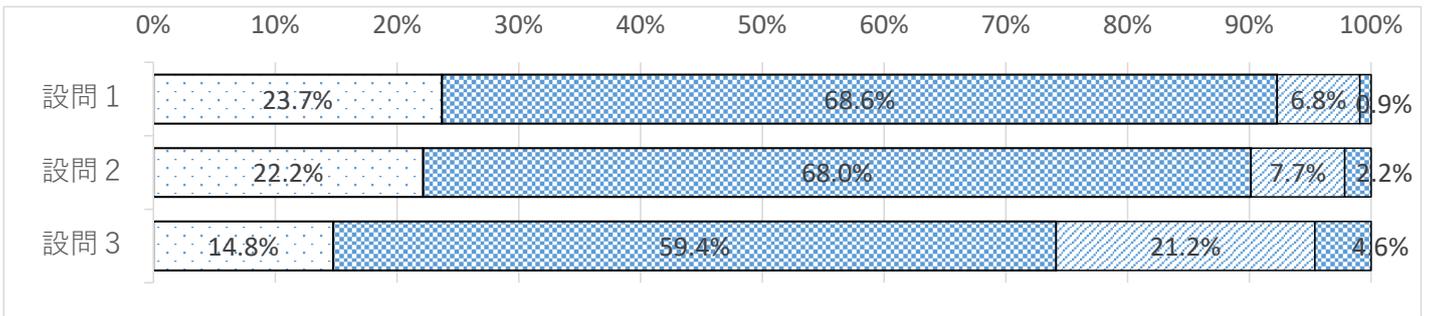
- ・マスク着用に関して、お手紙に人権配慮の記載をいただきありがとうございました。5小は他校と比べて行事も取り入れてくださりありがたく思っています。ただ、運動会については、再考していただくとありがたいです。
- ・感染リスクの高い寒い時期なのでマスクを外さない指導をしてほしいです。
- ・教室内でもマスクを外せるようにしていただきたいです。国や教育委員会のガイドラインを守る事も大事かもしれませんが、一番大事なのは子供の非認知能力を育てる事です。
- ・黙食はなしにしていきたいです。黙って食べるより、みんなで楽しく食べる楽しさを子供には知って欲しいです。

現在、コロナ禍における行事は緩和していく方向でおります。給食に関しましても、今後の感染状況によっては、緩和していく方針でおります。今後も、国からのガイドラインに則り、感染対策を進めてまいります。やむを得ない事情でマスクを着用できない場合にも、人権上の配慮をしてまいります。

令和4年度 学校評価児童アンケート結果

児童アンケートは、保護者アンケートと同じ内容の9項目で行いました。それぞれのアンケート項目の文章は児童に分かりやすい言葉で表現しています。

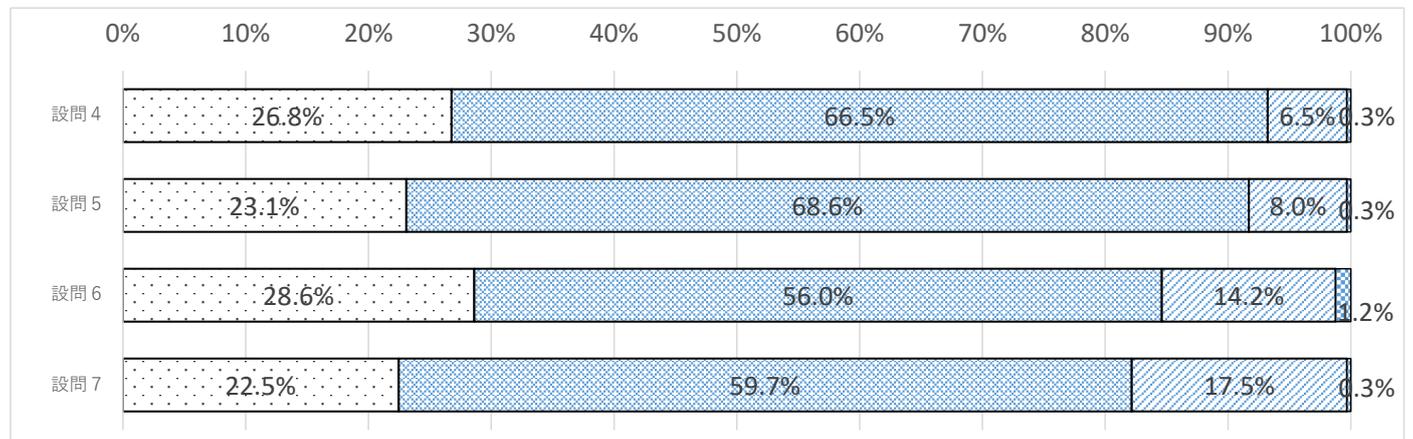
(有効回答数 325件)



【設問 1】 92.3%の児童が肯定的な回答をしました。本校では、ふれあい月間の全校朝会で校長が人権についての講話をしたり、人権標語の表彰を行うなどの様々な取り組みを行ってきました。これからも全教育活動を通して、児童の思いやりの気持ちを育てていきます。

【設問 2】 90以上%の方から肯定的な回答をいただきました。これからも教員が児童の日々の様子を見取りながら「誰にとっても居場所があり、誰にとっても居心地のよい学校」を目指していきます。

【設問 3】 74.2%の方から肯定的な回答をいただきました。本校では、児童の様子に変化が表れた場合は必要に応じて児童の聞き取りを行っています。今後ともいじめの未然防止、発見に努めてまいります。

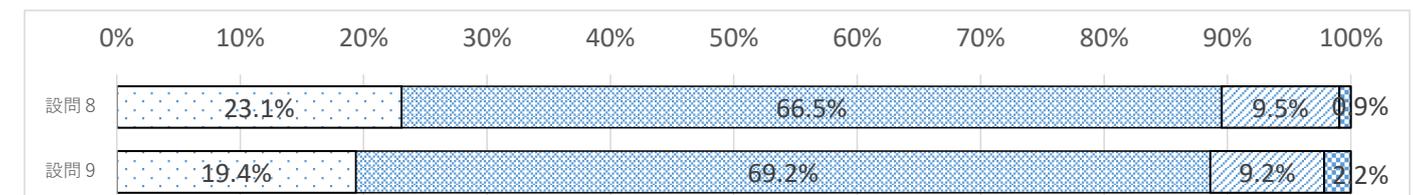


【設問 4】 93.3%の方から肯定的な回答をいただきました。次年度からは、朝学習の時間に漢字、計算などを行う時間を設けることで、基礎学力の向上に努めていきます。家庭学習においても今後も保護者のご支援ご協力が必要になることも多くなるかと思ます。引き続きよろしくお願いいたします。

【設問 5】 91.7%の方から肯定的な回答をいただきました。児童が問題解決に向かうために本校では、1単位時間の中で「自分の考えをまとめる」→「友達との意見交流を深める」→「さらに自分の考えを深める」といった流れで学習を展開しております。自分の意見を発表するためにはまず、自分の考えを持つことが大切です。今後も引き続き自分の考えをもたせることで児童が思考力、判断力・表現力を身に付くように授業改善を図ってまいります。

【設問 6】 84.6%の方から肯定的な回答をいただきました。しかしながら、15.9%の方からはまだ不十分であるとの回答をいただいております。引き続きご家庭での協力をお願いすると共に、学校でもタブレットを活用した家庭学習の内容精選も含め、今後も内容の改善に努めてまいります。

【設問 7】 82.2%の方から肯定的な回答をいただきましたが、15.9%の方からはまだ不十分であるとの回答をいただいております。本校では、月に一回朝読書の時間を設け、自分だけのお気に入りの本を見つけて活動に取り組んでいる子もいます。次年度は、図書室が新しくなります。児童に豊かな言語環境を育むために、使いやすい図書室について検討を重ねていきます。



【設問 8】 89.6%の方から肯定的な回答をいただきました。本校のようなマンモス校において五小の児童が、このような高い評価を維持できるのは、児童一人一人がルールやマナーを守って活動できているからですが、地域の方々のご協力の賜物でもあります。本校では、PTA並びに青少協による見守りパトロールを積極的に行っていますが、引き続き、児童の安全を見守っていただくよう、ご協力お願い申し上げます。

【設問 9】 88.6%の方から肯定的な回答をいただきました。2学期からクラブ活動や委員会活動が本格的に始まりましたが、以前に増して、高学年児童が主体となって、学校をよりよくしようとする活動に取り組む事が場面が増えていきます。総合的な学習にもそのよさが表れています。我々教職員も、新しい行事の在り方を模索しながら学校としてできることを考えていきます。